

国立病院機構旭川医療センター 初期臨床研修



臨床教育研修部

令和8年5月
病院説明資料

旭川医療センターの概要

- ◎ 病床数

一般；310床（筋ジス療養病床50床、結核20床）

- ◎ 診療科

内科、呼吸器内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線治療科、臨床検査科、病理診断科、麻酔科

- ◎ 医師数

医師；27名（指導医；13名）、初期研修医；3名

- ◎ 特徴

全国に140ある国立病院機構の1員で最北端の病院
診療、臨床研究、情報発信、教育研修が本務
平成12年より病院機能評価に認定

令和9年度初期臨床研修医募集

- 北の大地を縦横無尽に2年間一旭川で内科、道内国立病院機構を含んだ多様な研修プログラム
- 北海道と東京の第一線での2年間一救急、小児科、産婦人科は目黒の国立病院機構東京医療センターで、それ以外は旭川と北海道内で

旭川医療センターの研修の特徴

- ◎ 基本的手技のほとんどは研修医の業務
- ◎ 研修医といえども担当医ではなく主治医
- ◎ スタッフのほとんどが指導医・専門医であり、専門的な指導が受けやすい
- ◎ 病棟・外来棟共に比較的新しく快適な環境で研修ができる

旭川医療センターでの研修

◎ 経験できる研修(手技)

- 麻酔時の挿管：20例/月
- CVカテ挿入：5例/月
- GF：10例/月
- CF：5例/月
- 腹水穿刺：3例/月
- ルンバール：20例/月
- 気管支鏡：5例/月
- 胸腔穿刺：1~2例/月

◎ 学べる研修

- イブニングレクチャー
- WEBレクチャー
- 各科クルズス
- 救急勉強会
- 病理診断レクチャー
- 抄読会

研修医が少ない分、経験できる手技、症例数が多い！

国立病院機構旭川医療センター
国立病院機構北海道がんセンター
国立病院機構北海道医療センター
国立病院機構函館病院
国立病院機構帯広病院
置戸赤十字病院
留萌市立病院
富良野協会病院



函館病院



帯広病院



北海道がんセンター



北海道医療センター



旭川医科大学病院(麻醉、救急etc.)



市立旭川病院(循環器、血液内科)

留萌市立病院



富良野協会病院



置戸赤十字病院





協力病院 国立病院機構東京医療センター 780床 東京目黒
救急、産婦人科、小児科の4ヶ月

救命センター研修

- 365日24時間が3次救急
- 土日祝日も全力全開
- 自分が電話対応した患者は担当患者。
- 当直回数は研修医の人数による。
- 救急搬送は原則全員が救急対応。
- 2次救急担当も週2回(月・火)
- 朝・夕に担当症例のプレゼンテーション。
- 研修中に経験した症例についての発表やテーマに沿っての発表を行う。

2020年度入院患者

症状	件数
心肺停止	333
外傷	172
中毒	106
脳神経疾患	261
循環器疾患	358
消化器疾患	205
呼吸器疾患	388
重篤な代謝疾患	43
その他内科疾患	339
その他外科疾患	51
その他	45

年間救急車台数



初期研修：基本プログラム

1年次(R9年度)

4月

3月

1年目	週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
A	内科 (旭川医療センター)							外科 (旭川医療C)				麻酔・救急 (北海道医療C・旭川医大・北大)	
B	呼吸器内科 脳神経内科 消化器内科											麻酔・救急 (北海道医療・旭川医大)	麻酔・救急 (東京医療C)

初期研修：基本プログラム

2年次(R10年度)

4月

3月

2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
A	小児科 (北海道医療・旭川厚生)	産婦人科 (旭川厚生)	地域医療 (留萌市立・富良野協会・置戸赤十字)	精神科 (旭川圭泉会・北海道医療)	<p style="text-align: center;">地複数科選択 (院内、道内NH0施設など) 院内研修を半分以上</p>								
B	小児科 産婦人科 (東京医療)												

将来の希望科を考慮し、計画的に組み替え可能！

令和9年度初期臨床研修医募集要項

◎ 応募資格

令和9年3月までに大学医学部を卒業
もしくは卒業見込みの者で同年3月末に
医師免許取得見込みの者

◎ 募集人員：3名

研修方式：総合診療方式、2年間

研修期間割（ローテーション）

研修医の配置：各ローテーション1～2名

採用試験：面接 マッチング参加

マッチング終了後空席があれば直接募集

処遇、身分、住宅等

- ◎ 身分：期間医師
- ◎ 勤務時間：8：20～17：05（土日祝日は休み）
- ◎ 有給休暇：年間20日
- ◎ 当直：2～3回/月 1回あたり2万円
常勤医との2-3人体制 市内2次救急を担当
- ◎ 住宅は借り上げ宿舎を格安で提供
- ◎ 年一回の道外学会参加費と旅費を支給
- ◎ 学会年会費を2学会負担（原則、内科と外科）
- ◎ 研修準備金 1年目 20万円、2年目 10万円 支給
- ◎ 1年目 約477.900円（超勤/当直料別）
- ◎ 2年目 約507.900円（超勤/当直料別）

新専門医制度関連

- ◎ 内科専門医研修基幹施設
- ◎ 豊富な内科症例を初期研修期間に経験でき、**レアな疾患の症例**(特に脳神経疾患・膠原病など)の経験も可能
- ◎ 外科専門医制度連携施設
(基幹施設：旭川医大)

研修風景



↓ 研修医(当時)



症例報告会



救急レクチャー

JMECC(Japanese Medical Emergency Care Course)講習会



ナースステーション



病室(大部屋)



病室(個室)



外来ホール



A2
診察室6~10

外来診察室

B1
診察室11~15



研修医室



遠方から病院見学希望の方は院内の宿泊室を無料で開放しています。お気軽にお問い合わせ下さい。



(晴れていれば)

病院より大雪山が見える

みなさんをお待ちしております！